

国際交流基金（JF）関西国際センター25周年記念シンポジウム開催 外国人材の受け入れ・共生のための日本語教育支援を考える ～海外での日本語教育を、国内の日本語教育に活かすには～

国際交流基金（JF）関西国際センターは、3月11日（土）、センター開設25周年を記念して、外国人材の受け入れ・共生のための日本語教育支援を考えるシンポジウムをオンラインで開催します。

現在日本には、「特定技能」の制度などによって来日した外国人が、国内の様々な分野で活動しています。JFでは、政府の「外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」にのっとり、2019年度から「国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）」の実施を軸に、主に海外の日本語教育・日本語学習者を対象とした外国人材向けの日本語事業に取り組んできました。これまでの成果や教材などのリソースを、国内の日本語教育支援にどのように役立てられるか、ワークショップや教材のデモンストレーション、専門家を交えたパネルディスカッションなどを通じてともに考えます。



記

事業名称：国際交流基金（JF）関西国際センター25周年記念シンポジウム

外国人材の受け入れ・共生のための日本語教育支援～海外での支援から国内へ～

主催：国際交流基金（JF）関西国際センター

開催日程：2023年3月11日（土） 10時～17時40分

開催方法：オンライン

参加費：無料

申込：下記ウェブ申込フォームからお申込みください。参加人数の上限は500名（先着）です。

<https://forms.gle/tnzRf7mZRZLRRaqK7> ※2月28日（火）受付締め切り

主な内容：

以下の4つのセッションを順に行います。

・セッション1：国際交流基金（JF）外国人材向け日本語教育支援紹介

国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）やJF制作の教材『いろいろ 生活の日本語』、『いろいろ日本語 オンラインコース』、海外での日本語教育活動支援についてお話しします。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

- ・セッション2：ワークショップ「『いろいろ』「いろいろ日本語オンラインコース」の活用を考える」
参加者がグループに分かれて、活用のアイデアについて意見交換します。
- ・セッション3：リソースデモンストレーション
学習サイトやアプリなど、日本語学習リソースごとに使い方をデモンストレーションします。
- ・セッション4：パネルディスカッション「海外の外国人材向け日本語教育支援から、国内の日本語教育への活用について考える」

セッション1～3を踏まえ、JFが主に海外で実施してきた外国人材向け日本語教育の支援を、どのように日本国内における日本語教育に活用できるかを、専門家を交え議論します。

登壇者：金田智子氏（学習院大学文学部日本語日本文学科教授）
近藤彩氏（昭和女子大学人間文化学部日本語日本文学科教授）
圓入由美氏（文化庁国語課長）
北村祐人氏（文化庁国語課地域日本語教育推進室専門職）
山本雅子（国際交流基金日本語第2事業部長）

モデレーター：熊野七絵（国際交流基金関西国際センター日本語教育専門員主任）



以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp